



過去の
ニュースは
こちら

第33回 ふれあいもりやま展



ふれあいで感じる「やさしさ」や「あたたかさ」 想いが詰まったすてきな作品250点並ぶ

市内の小中学校や地域で取り組まれた人権啓発作品の展覧会が開催され、審査で選ばれた作文・詩・標語・ポスター・4コマ漫画の作品約250点が並びました。訪れた人たちは、「思いやり」などをテーマに制作した、作品の一つひとつに込められた作者の想いやメッセージを感じながら、熱心に作品に見入っていました。

2月15日～22日 | 市役所 多目的ホール

ひな人形づくり



中山道守山宿ひなまつりに向けて 自分だけのひな人形を作ろう

身近にある空き箱や紙コップ、色紙、毛糸などを使って、5歳児がおひな様を作りました。「お花の紙がいい」「おひな様は赤色、お内裏様は色違い」とお気に入りの千代紙の着物の人形に顔を描いたり髪をつけたりして、自分だけのひな人形を完成。出来上がった人形は「中山道守山宿ひなまつり」で、あまが池プラザなどで展示されました。

2月14日 | 守山幼稚園

世界をよくする電子部品の秘密発見



村田製作所のワークショップ 小中学生24人が参加

JR守山駅前に研究拠点施設の開設を予定している村田製作所が、市内の親子を対象に開催しました。同企業が製造している電子部品の役割や秘密を分かりやすく解説。電子部品をたくさん内蔵したロボット「ムラタセイサク君」による、バランスをとったり走ったりとスムーズな動きのデモンストラーションに、参加者は大喜びしていました。

2月23日 | もりやまエコパーク交流拠点施設

伊勢大神楽 獅子舞



獅子舞や放下芸など 園児が伝統芸能を楽しむ

春の風物詩・伊勢大神楽がやってきました。見物した3～5歳の園児170人は、笛や鉦の囃子に合わせて獅子舞が目前に迫ったり、コミカルなパフォーマンスや放下芸に笑ったり驚いたりしながら、伝統の舞や曲を楽しんでいました。最後は「無病息災、すこやかな成長」を願いながら、獅子頭に頭をかんでもらいました。

2月22日 | はすねだこども園

広報もりやまは
右記施設に設置

市役所、各地区会館、JR守山駅（駅前総合案内所）、市立図書館、すこやかセンター、市内金融機関、市内郵便局、市内平和堂各店とアルプラザ栗東、丸善守山店、市内セブンイレブンなど

スマートフォンでも
広報が読めます



「Maichiro」アプリを
インストール



「Sidebooks」アプリを
インストールし、
「ちいき本棚」を選択

※アプリの使用は無料ですが、通信費は各回線ごとのご負担となります。
※アプリの閲覧中に広告が表示されますが、その内容に守山市は責任を負いません。

守山ニュース 「守山ニュース」びわ湖放送
毎月第1・3日曜日放送中

- 未就園児の親子を支援!
～子どもを産み、育てやすいまち～(再放送)
3月15日(金)午後8時20分～8時25分
- 未定
4月5日(金)午後8時20分～8時25分



YouTube「守山市広報」で過去の放送を視聴できます